

Waldorf Teacher Training Course

ルドルフ・シュタイナーによって提唱されたシュタイナー教育は、子どもが意志・感情・思考において調和のとれた人間として成長することを目的とし、そのために、人間の心身の発達段階に応じた独自の教育を行っています。子どもたちは、単に知識を詰め込まれ、他者と比べられる中で勉強するのではなく、芸術的な教授法を通して「世界は美しい」という喜びを受けとることが重要です。この積み重ねが、生涯にわたって自ら学んでいこうとする力となっていきます。

この講座では次の3つを柱に2年間で27日間のカリキュラムを組んでいます。

ルドルフ・シュタイナーが提唱した人間観・世界観の基礎
シュタイナー学校の教師による教授法等のセミナーや様々な芸術体験
シュタイナー教育を社会や家庭の中で実践するための基礎的な知識

全国にあるシュタイナー学校の教員を目指す方はもとより、土曜クラスや普通学校の教育現場など、この講座での学びは各方面での実践に活かされています。またそれぞれ受講者の方がシュタイナー教育のエッセンスをヒントに、活動を広げていらっしゃいます。そのような方々がこの講座で出会い、新たな世界を切り開く力が生まれることも、この講座の目指すところです。

日 程 2015～17年 2年間で計27日間（4回／年 各2～5日間）

※注）宿泊施設はありません。宿泊は各自で手配して下さい。

初年度 ①2015年11月21日（土）～23日（月祝） 3日間

②2016年1月9日（土）～11日（月祝） 3日間

③2016年4月29日（金）～5月1日（日） 3日間

④2016年7月27日（水）～31日（日） 5日間

2年度 ①2016年11月19日（土）～20日（日） 2日間

②2017年1月7日（土）～9日（月祝） 3日間

③2017年5月3日（水）～5日（金） 3日間

④2017年7月26日（水）～30日（日） 5日間

※本講座は時間の制約上、海外の全日制の教員養成等に等しいものではなく、教育の基礎と本質を学ぶものです。修了時に上記の課程の修了を証明する修了証が、普遍アントロポソフィー協会教育部門（スイス・ドルナッハ）との連名で発行されます。修了に際しては、一定の出席数、レポートの提出が必要です。

場 所 横浜シュタイナー学園 十日市場校舎（横浜市緑区）

受講料 1年間27万円（分割あり）
※ オイリュトミーシューズ、リコーダー等教材費別途必要。

定 員 35名



講座の内容・1日の流れ

■ オイリュトミー
シュタイナー教育では“魂の体操”といわれるオイリュトミー。個人で、他者と、又はグループで動くことを通して心と体のあり方や、個と全体の関わりなどを体験します。

■ セミナー
シュタイナー教育の実践に向けての教授法とその背景にある考えを、現場に立つ教師たちから学びます。また、シュタイナー教育の中で、子ども達が体験するエポック授業・手仕事等を実際に体験し、教育芸術としてのシュタイナー教育を学んでいきます。

■ 芸術体験
本講座の特色として、聴く、観る、様々な感覚体験を芸術を通じて体験し、教師の自己教育としての基盤となる人間を見る力を育むことを目的のひとつとしています。様々な感覚体験で感覚を磨き、自らの感覚を広げます。

■ 主な講師
横浜シュタイナー学園教員
シュタイナー教育教員養成講座講師、その他



■ 講義
シュタイナー教育の基本となるルドルフ・シュタイナーの人間観・世界観を、文献を通して講義形式で学びます。また、ディスカッションの時間を設け、積極的に自らの問いや思いを共有し、机上の学びでなく自らのこころが通う学びを目指します。

1時限（午前）	オイリュトミー
2時限（午前）	講義
—	昼休み
3時限（午後）	芸術体験①
4時限（午後）	セミナー
5時限（午後）	芸術体験②
—	振り返り/ディスカッション

応募方法

この要項に同封された応募用紙にご記入の上、下記運営会まで郵送にてご応募下さい。応募用紙は、WEBからもダウンロードできます。
応募締切：応募締切：早期割引 9月20日消印有効 通常 11月1日

申込先：シュタイナー教育教員養成講座運営会

〒192-0375 東京都八王子市鎌水2-78-1-108
電話 03-6869-2196 FAX 03-6369-3898
Email kyouinousei@gmail.com
WEB <http://steiner-jp.net/>

